

Stand UP!!!! NO.19

2019年2月6日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

2019春闘スタート！ ～「労使フォーラム」開催～

主要企業の労使が意見を交わす「労使フォーラム」が1月28日～29日に開催され、事実上の「2019春闘」がスタートしました。

経団連は「多様な方法による年収ベースの賃金引き上げや総合的な処遇改善を各社は検討いただきたい」と述べ、連合の神津会長は「一時金も大事だが、中小企業には一時金がないところや、あっても大企業と水準が全然違う。賃金にこだわらないといけない」と述べ、月給ベースで4%のベースアップを重視する意向を表明しています。

2年連続ベア実現を！

会社は新年度をスタートするにあたり「事業計画」を策定し、その事業計画に基づき私たちの賃金も決められます。根本の賃金を増やすためには春闘で勝ち取るしかありません！

貨物労組はJR総連の「統一要求・統一闘争」方針のもとで闘いを継続してきた結果、昨年の春闘では19年ぶりにベア300円を勝ち取りました。今年も「JR総連春闘」と位置づけ、2月2日に開催された「第31回定期中央委員会」では①定期昇給4号俸、②ベースアップ6000円、③職場環境改善、の方針を決定しました。

来年度からは新人事賃金制度が実施される予定です。現行制度で最後となる春闘で二年連続となるベースアップを勝ち取るために、全青年部員で職場からのたたかいを展開していきましょう！

「2019JR総連春闘」を 貨物労組青年部で牽引しよう！